

くじによる落札者の順位の決定方法

開札の結果、落札となるべき同価の入札が2者以上の場合は、次の方法により、くじで落札者を決定します。

1. くじの手順

- (1) 入札会場の到着時に受付名簿に入札参加者名を記入する。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした入札参加者に(1)で記入した順番にくじ番号(0、1、2・・・)を付与する。
- (3) 同額入札の入札書に記入した3桁のくじ番号を合計し、その合計額を同額入札者数の数で除算し、余りを算出する。くじ番号が無記入の場合は「000」として扱います
- (4) 上記(3)の計算結果による余りと一致した上記(2)のくじ番号の入札参加者を落札者の第1順位とする。
- (5) 最上位のくじ番号に「1」を足したくじ番号の入札参加者を第2順位とする。
この場合において、最上位のくじ番号に「1」を足したくじ番号が存在しない場合には、「0」のくじ番号の入札参加者を第2順位とする。
- (6) 第3順位以下は(5)の規定により順位を決定する。

(例) 入札参加者3者が同額入札の場合

- (1) 入札会場到着順にくじ番号(0、1、2・・・)を付与する。
- (2) 入札書に記入した3桁のくじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

A社(3桁のくじ番号)345

B社(3桁のくじ番号)702

C社(3桁のくじ番号)011

合計 345+702+11=1058

余り 1058 ÷ 3 = 352・・・余り2

(3) 順位の決定

順位	業者名	くじ番号	備考
1	B社	2	余りが「2」であるため、くじ番号「2」が最上位
2	A社	0	最上位のくじ番号「2」に1を足すと「3」となり、一致する番号がないため「0」に戻り、くじ番号「0」と一致するため第2順位
3	C社	1	第2順位のくじ番号「0」に1を足すと「1」となり、一致するため第3順位